

廿夕
四
日刊
支那新報

福島縣石城郡平町御町十四
行 所 磐城時報社
一部金武錢一ヶ月送給
廣告科一行十四錢金五十錢

二十五日迄の額に目下第四高等學校在學中の滑川氏嗣子端氏の大學卒業迄の學資金所要見入額三千六百圓を醸金することになり不日各方面に趣意書を發送

二十一

人氣更にあがる
町二丁目の吉例舊歲末福引景▲二等 旅行用トランク

平 機 市 檢 會

事遠藤米吉氏が在任取扱の申缺損したる約二千圓の補填解決問題等に關し相當論議さるべき形勢にして之の機會に於て前記問

は二十四日午前九時から平第一
小學校講堂に開き、縣から菅野、
石城郡内五十五の小學校長會議
長となり左の諸件を協議中であ
るが、更に二十五日正午まで會
議を續行する筈である。協議題
其他左の如し。

▲建議題 小學校專攻科入學
資格を小學校に二ヶ年以上奉
職せる事を條件とする事に學
則を變更せられることを其筋に
建議する事(第一區)

▲協議題 一、小學校令改正に
伴ふ高等小學校の施設を如何
にすべきか(第一、第二區)

二、本會の開期を豫め定めお
く事(第一區) 三、郡内小學
校兒童のた話大會を開催して

臺灣に公務出張中甚しく健康を
害し歸任後幾許もなくして死亡
したる故磐城中學校長滑川一郎
氏遺兒の教育資金募集に關し同
校同窓會及び學校當局等が夫々
計劃中の旨既報の如くであるが

明治二十二年正月
郡下小學校長會
二十五日迄續行

年關代表、縣人關係字留野利事、岡部司稅官、白井磐中同窓會長、山崎(光)館野、梶原山崎(宣)各磐中教諭等出席協議の結果

赤井村字高萩高萩院では二月十九日午後、同姓の内山崎光雄宛送金をもつとのことである。

三日が開始されたの翌日
と請しを待ち兼ねてゐた地方民は塞風を物とせず朝来から二丁目に群衆し雜踏夕刻に至るも静まらず鶴屋旅館の福引所に於ける

宿舍野崎貞子、同二丁目關内シナ、同双葉郡木戸村永山泰藏

四十一
三十五票 吉村 安次郎氏
三十三票 鈴木 昌雄氏
三十二票 森 虎雄氏
二十五票 馬 目 雅治氏
二十三票 井 上 貞次郎氏
二十三票 武之助氏

▲建議題 師範學校專攻科入學資格を小學校に二ヶ年以生奉職せる事を條件とする事に學則を變更せらる事を其筋に建議する事(第一區)

▲協議題 一、小學校令改正に伴ふ高等小學校の施設を如何にすべきか(第一、第二區)

二、本會の開期を豫め定めお^く事(第一區) 三、郡内小學校兒童のた話大會を開催して

▲ 談話題 一、校舎の清掃上の良法又は將來改善せんとする方法につき承りたし(平第一)二、青年訓練所の状況を承りたし(赤井第二)三、メートル法教授の實際を承りたし(第二區)四、農業を中心とした地方の補習教育状況を承りたし(第二區)五、小學校兒童の成績考査の良法(第二區)六、個性調査の良法(同)

▲ 調査題一、小學校關係の各用紙及様式改訂の件(第一二一、二、郡内各校の人事に關する經費調査する件(第二區)二、來年度夏期講習會の講習科目的希望(部會)以上

方有志、相馬中學馬城會、盤中職員、同校同窓會員
關係者、青年團、安城縣、中署の平署管轄の各所に賭博團が現はれ、同署では、私服巡查を張り込ませ、密行警戒をなしてゐるが、近來内郷、鉢野方面に頻々として賭博を開帳し、一場數百圓といふ大掛りなどを爲してゐる事を聞知し、平署のを爲してゐる事を聞知し、平署では、數日來、刑事を各方面に派し、檢舉に努めた結果、二十二日名

日御大葬當日大行天皇の奉情
を催はす。
賭博狩り
謀者を檢舉
倉を建てた男もある
中であるが、何れも賭博常羽
成はで右三名を取調の結果その自
由により二十四日更に五名を引
取調嚴重取調中である。

付く暇もなかつた盛況を見せてゐた、初日の福運者は左の如くであるが二丁目では更に二日目から新籤を増し抽籤せしむる筈で二日目以後の人氣は更に素張らしいものがあるであらうと期待されてゐる。

十五丁目佐藤武雄、永戸村太木、浅吉、五丁目開花亭、胡麻澤中村一貞、綴小林タマ子、平窪村吉田姿壽、下小川草野ケサ、小田炭礦高橋義文、平税務署高橋山治、泉崎大塙政榮、一丁目高橋キサ、南町大和田醫院、月見町松井田留吉、神谷村阿部龜之助、南町玉若草野村鈴木留吉

二十三票	酒井清氏
二十二票	關内正一氏
二十一票	吉田寅輔氏
二〇票	諸橋守次氏
一九票	白井一郎氏
一八票	芳川平氏
一七票	大野順次氏
一六票	横田德二氏
一五票	綠川喜三郎氏
一四票	木邦三郎氏
一三票	千葉彥治氏
一二票	萩原元三郎氏
一一票	山田義雄氏
一〇票	横山顯長氏
九票	木嶋麿氏
八票	鷹崎桓氏
七票	山邊見氏
六票	木野次郎氏
六票	中野平氏
六票	阿部政右門氏
六票	本武惟氏

關係團体總掛 育英資金を募集

某方で婦女も交つて車座とな
金錢がけの賭博を開帳中を平署
青田、村上兩刑事が踏み込み檢
舉せんとした處數名は裏口から
逃走し

▲税務研究會 石城謹

舊暮の雜踏中に所用に出かけ午前十一時頃三丁目三井呉服店から七十七銀行平支店までの間路上で現金五百圓入りの風呂敷包みを遺失し驚いて平署に届け出でた。

方法は前年度に比較し大差ない
當日の議題は左の如くである。

五 票	長瀬延太郎氏
五 票	佐藤武之氏
四 票	吉田喜代治氏
三 票	山崎清三氏
三 票	多田井笑次郎氏
二 票	瀧澤俊平氏
一 票	關内喜久次郎氏

臺灣に公務出張中甚しく健康を害はその後相馬中學校馬城會を書し歸任後幾許もなくして死亡の他の關係團體も加はることゝしたる故磐城中學校長滑川一郎なり二十一日午後一時より磐城氏遺兒の教育資金募集に關し同銀行櫻上に於て右に關する協議校同窓會及び學校當局等が夫々會を開催

鶴木廣木三四次(六三)
平町新町前科三犯
同新川町小平清(六一)
鈴木ヨウ(五一)
の三名を逮捕し本署に引致取扱

▲四倉組頭會議　四
ら岸田主事外縣屬等來平した
警察署管内消防組頭會議は二
二日午後一時から四倉署階上
開催した。

▲養蠶組合豫算

▲内郷信組總會 内郷

一票 市原 守馬氏

小野田演説會 突如中止

演說會

小野田演説會

突如中止

▲日本坑夫組合本部關家博、高
梨二夫、田中利勝、好間支部
莢澤勘三郎、坪内茂雄

福引景品付
四丁目聯合大賣出

御賣物は此際是非四丁目聯合商店

廻島と茨城 刑事課長打合

田町でも
福引賣正し

田町陸聯會聯合大賣出

一月廿五日より舊十二月廿五日より
一月三日まで舊正月一日まで

他の追従を許さざる福引景品!!!
最新式自轉車 ▲一等上等洞簞笥

三井呉服店
平町三丁目
◎景品引換場
福住旅館

卷之三

午後五時から好間村好間劇場に開催された労働問題演説會は左の諸氏熱辯を揮ひ盛會を極めた。演説者左の如し。
打合せ同夕刻何れも歸廳の途についた。

投票用紙

一月十一日
親戚總代 男 男
鹿 小小
野 松 松
治 直 良
郎 滋 滋

故母辛子儀送葬の際は遠
路の處態々御會葬被下難有
奉深謝候 一々拜趨御禮可申
述の處乍畧儀以紙上御挨拶
申上候

（本局裏通電五五一）

小兒科、内科、皮膚科
柳病科(血液検査)外科
婦人科、耳鼻咽喉科
特設動脈硬化症及中
氣(血壓検査)

內科・外科・耳鼻
咽喉科・花柳病科

平 病 醫 院 案

院長部長醫學博士菊地泰助
副部長醫學士松野松治
醫部長醫學士野田球磨宏
顧問醫學博士松永琢
主任何試驗所(理化學)
主任醫學博士菊地泰助
技師和田市宇治
藥劑師吉本孝平
病院主事賀澤忠治
城磐町電話六四一